

令和5年度

事業報告書

特定非営利活動法人 Unbiased Learning

1 事業の成果

事業の成果について：

本年度、Unbiased Learning は、定期的なボランティア活動を通じて、多数のアクティブなボランティアを確保し、その支援のもとで活動を展開してまいりました。特に、freeCodeCamp のプログラミングカリキュラム (Python を用いた代数学 2023/09/11 完了) の新しいコンテンツの翻訳を継続し、当団体のサードプレイスにおける研修時間を増加させ、年間4回のイベントを成功裏に開催いたしました。

Unbiased Learning のサードプレイスは、freeCodeCamp のプラットフォームを利用してプログラミング (特にHTMLやPython) を教える場として確立されております。これは、Unbiased Learning のオフィス内に設けられた、誰もが歓迎される学びの空間であり、プログラミングスキルを身につけ、仲間と交流することができるコミュニティの場でもあります。

※freeCodeCamp とは、アメリカの特定非営利活動法人です。プログラミングに特化した最大のオープンラーニングコミュニティプラットフォームです。すでに12カリキュラム (3,600時間)、8,000以上の学習用記事、1,600以上の学習用ビデオを無料で提供しており、YouTube では924万人のフォロワーがいます。あいにく、現在日本語でコンテンツを提供していなくて、日本人コミュニティはまだ小さいです。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【0】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
プログラミングに関するコミュニティ事業	毎週末1日、オフィスをオープンにして、一緒にプログラミングを学ぼうとする人たちを受け入れています。freeCodeCamp のプラットフォームを活用し、どのようなレベルの方にも適した学習コンテンツを提供します。常に1人以上のメンターが付き、サポートやオリエンテーションを行います。毎月、受講生は他のメンバーの前で自分の成長を発表します。カリキュラムを修了すると、そのカリキュラムのメンターになることができ、受講生からメンターへ受講生が入れ替わり、受講生の興味や学習意欲を持続させ、上達させることができます。	1月～8月 週1回	オフィス	1 とボラ ンティ ア	プログラミングを勉強したい方	15	0

	HTML・Python プログラミングの体験会/Event。渋谷のど真ん中というアクセスしやすい場所で実施しました。	2月11日、4月29日、5月21日、7月08日 14:00-16:30	渋谷キユーズ	3 とボランティア	プログラミングを勉強したい方	10	0
	コミュニティメンバーを増やすためのデジタルマーケティング(SNS、媒体)。プログラミングに興味を持っているが中々始まらない・続かない方に、Unbiased Learning のサードプレイスに興味・参加していただくように活動しております。	月1回	オンライン	ボランティア	プログラミングを勉強したい方	70	0
コンテンツ(ビデオ、記事など)作成、翻訳事業	カリキュラムの翻訳(freeCodeCamp 追加分)をいたしました。	6月、9月	オンライン	2	日本語を話すfreeCodeCampプラットフォーム利用者	40,000	0

令和5年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 Unbiased Learning

(単位:円)

科目	金額	小計・合計
(A) 経常収益		
1 受取会費		50,000
正会員受取会費	50,000	
賛助会員受取会費	0	
2 受取寄附金		0
受取寄附金	0	
施設等受入評価益	0	
3 受取助成金等		0
受取補助金	0	
4 事業収益		0
5 その他の収益		0
受取利息	0	
経常収益計		50,000
(B) 経常費用		
1 事業費		0
(1) 人件費		0
給料手当	0	
役員報酬	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
(2) その他経費		0
会議費	0	
旅費交通費	0	
施設等評価費用	0	
減価償却費	0	
印刷製本費	0	
事業費計		0
2 管理費		0
(1) 人件費		0
役員報酬	0	
給料手当	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
(2) その他経費		0
消耗品費	0	
水道光熱費	0	
通信運搬費	0	
地代家賃	0	
旅費交通費	0	
減価償却費	0	
管理費計		0
経常費用計		0
当期経常増減額 [A] - [B] ... ①		50,000
(C) 経常外収益		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
(D) 経常外費用		
固定資産売却損	0	
災害損失	0	
過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
当期経常外増減額 [C] - [D] ... ②		0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ... ③		50,000
法人税、住民税及び事業税 ... ④		
前期繰越正味財産額 ... ⑤		
本期末期正味財産額 ③-④+⑤		50,000

令和5年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 Unbiased Learning

(単位:円)

科目	金額	小計・合計
【A】資産の部		
1 流動資産		
現金預金	21,087	21,087
未収金	0	
棚卸資産	0	
流動資産合計・・・①		21,087
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		0
車両運搬具	0	
什器備品	0	
(2) 無形固定資産		28,913
ソフトウェア	28,913	
借地権	0	
(3) 投資その他の資産		0
敷金	0	
長期貸付金	0	
固定資産合計・・・②		28,913
【A】資産合計 ①+②		50,000
【B-1】負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	0
預り金	0	
流動負債合計・・・③		0
2 固定負債		
長期借入金	0	0
退職給付引当金	0	
固定負債合計・・・④		0
負債合計 ③+④		0
【B-2】正味財産の部		
前期繰越正味財産額	0	
当期正味財産増減額	50,000	
正味財産合計		50,000
【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		50,000

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は総平均法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び備品の減価償却は定率法によっています。

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。

また計上額の算定方法は「3.施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	プログラミングに関するコミュニティづくり事業	コンラフ（ビデオ、記事など）作成、翻訳事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益					
1. 受取会費			0	50,000	50,000
2. 受取寄附金			0	0	0
3. 受取助成金等			0	0	0
4. 事業収益			0	0	0
5. その他収益			0	0	0
経常収益計	0	0	0	50,000	50,000
II 経常費用					
(1) 人件費			0	0	0
給料手当			0	0	0
役員報酬			0	0	0
退職給付費用			0	0	0
福利厚生費			0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
会議費			0	0	0
旅費交通費			0	0	0
施設等評価費用			0	0	0
減価償却費			0	0	0
印刷製本費			0	0	0
その他経費計	0	0	0	0	0
経常費用計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	50,000	50,000

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように用途が特定されています。

したがって用途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
無形固定資産 ソフトウェア 投資その他の資産	28,913	28,913	0	28,913	0	28,913
合計	28,913	28,913	0	28,913	0	28,913

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

7. 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に 計上された 金額	内、役員と の取引	内、近親者 及び支配法 人との取引
(活動計算書) 受取寄附金	0	0	0
活動計算書計 (貸借対照表)	0	0	0
貸借対照表計			

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状況並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

令和5年度 財産目録

特定非営利活動法人 Unbiased Learning

(単位:円)

科目	金額	小計	合計
【A】資産の部			
1 流動資産			
現金預金 手元現金 三井住友銀行普通預金	21,087 0	21,087	21,087
未収金		0	
棚卸資産		0	
流動資産合計・・・①			21,087
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具 事業用車両	0	0	0
什器備品 パソコン	0	0	
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア ウェブサイト メールボックス	17,728 11,185	28,913	28,913
借地権		0	
(3) 投資その他の資産			
敷金		0	0
長期貸付金		0	
固定資産合計・・・②			28,913
【A】資産合計 ①+②			50,000
【B-1】負債の部			
1 流動負債			
未払金		0	0
預り金 源泉徴収税		0	
流動負債合計・・・③			0
2 固定負債			
長期借入金		0	0
退職給付引当金		0	
固定負債合計・・・④			0
【B-1】負債合計 ③+④			0
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			50,000

令和5年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 Unbiased Learning

1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

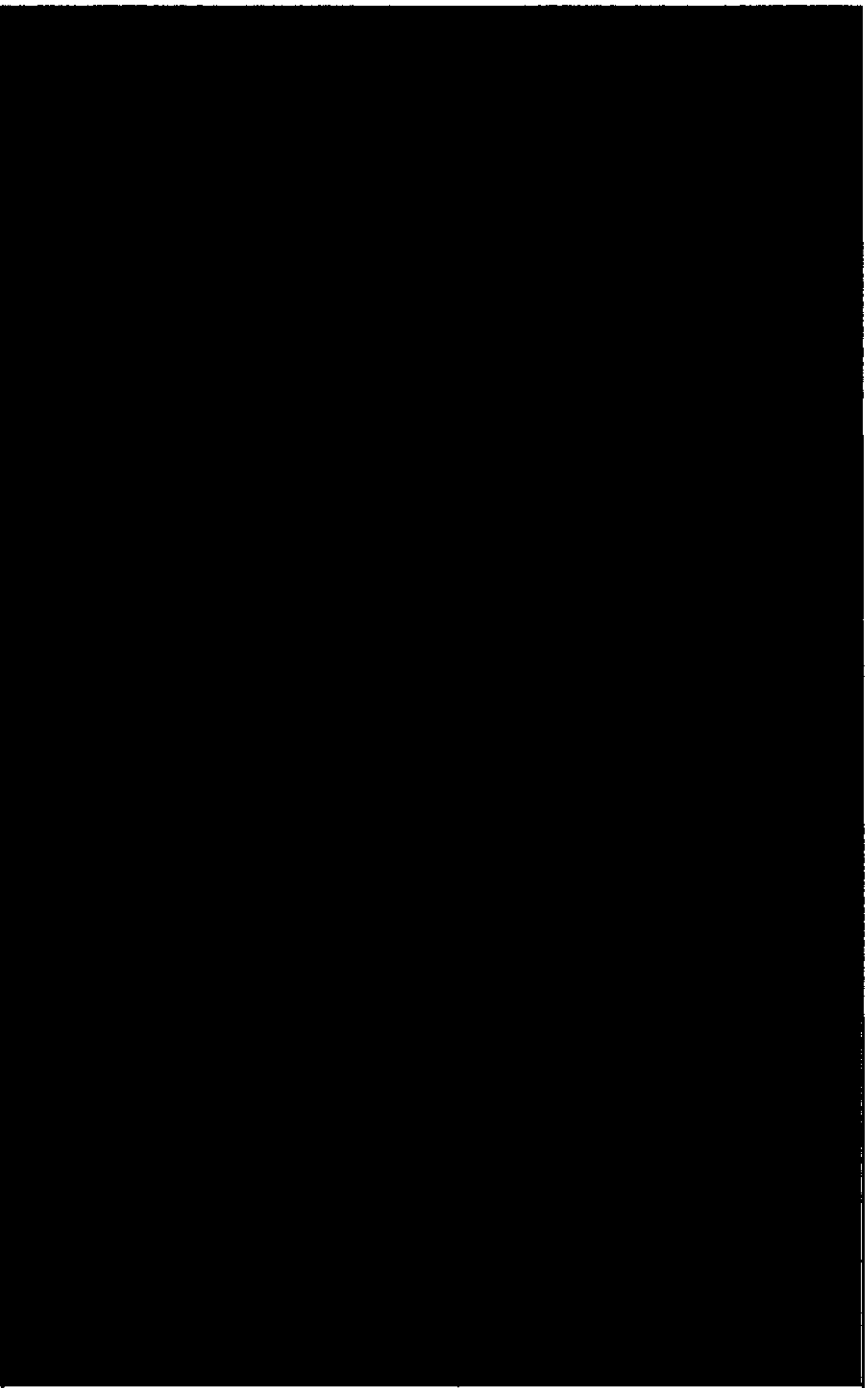
- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	○(理事) 監事	テランドロ	2023年01月01日 ～ 2023年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		トマ アントワン TELANDRO THOMAS ANTOTNE		
2	○(理事) 監事	モモセ	2023年01月01日 ～ 2023年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		キミオ 百瀬 公朗		
3	理事・○(監事)	オオクワ	2023年01月01日 ～ 2023年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		カズテル 大桑 一晃		
4	○(理事) 監事	イノウエ	2023年01月01日 ～ 2023年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		シュンスケ 井上 峻輔		

社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人 Unbiased Learning

	氏名	
1	TELANDRO THOMAS ANTOINE	
2	百瀬 公朗	
3	大桑 一晃	
4	井上 峻輔	
5	夏目 健	
6	大森 俊秀	
7	藤取 宏	
8	柴田 豊信	
9	伴 果純	
10	加藤 節雄	
11		
12		